

KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成18年

2/1

No.822



春日市成人式

市・県民税申告

特集



CONTENTS

- 16 まちのニュース
- 15 曇りのち晴れ
- 14 あそぼ児童センター
- 9 情報ひろば
- 8 トピックス
- 5 市からのお知らせ

確定申告 市・県民税申告

受付期間 2月16日(木)～3月15日(水)
土・日曜日を除く

所得税の確定申告

次の対象者は、税務署で確定申告をしてください。

今年から、確定申告の受付は筑紫税務署のみで行い、市役所では受け付けません。申告書の書き方なども、直接税務署に問い合わせてください。

申告対象者
平成17年中の所得金額の合計額が、基礎控除や配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人
給与所得者で次に該当する人
給与所得者で、給与の年収が2000万円を超える
給与を1か所からもらっているサラリーマンなどで、給与所得以外の所得(保険の満期による一時所得や不動産所得など)が20万円を超える
2か所以上から給与をもらっている

期間 2月16日(木)～3月15日(水)
(土・日曜日を除く)

受付時間 午前8時30分～午後5時

場所 筑紫税務署1階事務室
申告書配布場所 税務署 市税務課 西出張所(いきいきプラザ内)
郵送での申告も可能です。

注意してください

平成17年分から、「老年者控除」が廃止

65歳以上の人の公的年金などの控除額が改正

ホームページで作成

国税庁のホームページから、申告書を作成することができます。

国税庁 <http://www.nta.go.jp>

年金・給与所得者

クローバープラザで受付

年金所得者と給与所得者を対象に、クローバープラザで、相談と申告を受け付けます。申告期間中、税務署は大変混雑します。

すので、ぜひ利用してください。

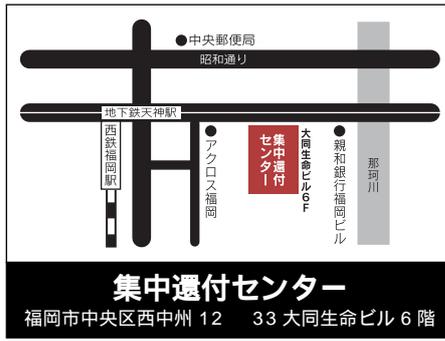
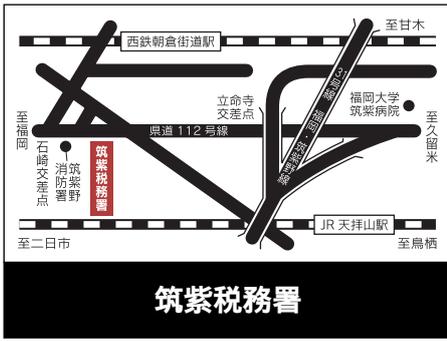
期間 2月1日水、7日火～10日金

時間 午前9時30分～午後3時30分

場所 クローバープラザ西棟セミナールムABC(原町3-1-7)

事業を営む人や、生命保険などの営業をしている人、原稿料や報酬・料金などの収入がある人、不動産所得がある人、不動産や株式などの譲渡所得がある人などは、税務署のみでの受付となります。





市・県民税の申告

次の対象者は、市役所で市・県民税申告をしてください。

申告対象者
平成18年1月1日現在、春日市内に居住している人で、平成17年中に収入のあった人
国民健康保険の加入者とその世帯主

所得税の確定申告をする人や、給与所得以外に所得がない人で勤務先から給与支払報

所得控除

平成17年中に支払った、本人と家族の社会保険料や医療費などは、所得控除の対象です。

社会保険料控除

国民健康保険税や介護保険料、国民年金保険料などが対象です。申告の際に、領収書や納付証明書、控除証明書、源泉徴収票などを持参してください。

国民年金の控除証明書は、社会保険庁が発行します。平成17年1月～9月中旬に納めた分の証明は11月中旬に発送済みですが、10月～12月中旬に納めた分は、2月上旬に発送されます。

所得税の還付申告受付中

次に該当する会社員などは、年末調整ができないため、申告をすれば、所得税が還付される場合があります。

集中還付センター

所得税の還付申告は、すでに税務署で受け付けを開始していますので、早めに申告してください。

地震や火災、風水害、盗難など
の被害に遭った

所得税の還付申告のみを受け付けます。

申告期限 2月1日水～3月15日水(土・日曜日を除く)

時間 午前9時30分～午後3時30分

場所 大同生命ビル6階会議室

申告に必要なもの

- 所得が分かる書類 (給与や年金の源泉徴収票など)
- 所得控除に必要な書類
- 印鑑
- 本人の預金口座番号 (所得税の還付金がある場合)

問い合わせ先

確定申告に関すること 筑紫税務署

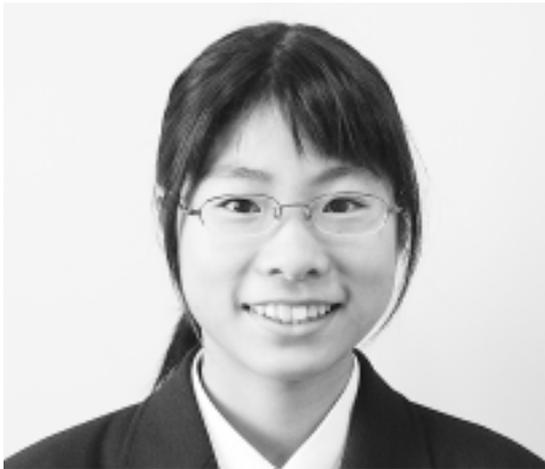
〒818-0042 筑紫野市立明寺655-4
(923)1400

市・県民税申告に関すること 市税務課

〒816-8501 春日市役所
(584)1111 FAX(584)1141

第25回全国中学校人権作文コンテスト福岡県大会

福岡県人権擁護委員連合会と福岡法務局が、県内の中学生を対象に行った「全国中学校人権作文コンテスト福岡県大会」。集まった4万1,913点の応募作品の中から、市内の中学生の作品も入賞しています。その中から、今回は、奨励賞を受賞した河本紗希さんの作品を紹介します。ぜひ、皆さんの感想をお寄せください。



車イスの人はかわいいそう？

河本紗希(春日北中学校1年)

私にはイトコがたくさんいます。母方と父方、両方合わせると8人。私と妹も入れると10人です。でも、その中の一人に足が動かないお姉ちゃんがあります。

お姉ちゃんの足が動かなくなったのは私が5歳の時。いねむり運転でつっこんできた車にまきこまれたのです。大きな事故だったそうで、お姉ちゃんは重体で病院に運ばれました。お姉ちゃんのことについてお医者さんは、「足の神経がやられていきます。歩く事は難しいでしょう」と、言っていました。

それからお姉ちゃんは、4年間の入院生活の後、事故のせいであつた力の入らない手に筋肉をつけるためのリハビリ生活3年を過ごしました。入院中のお姉ちゃん

頭には薬のせいで髪の毛が無かったり、病院特有の薬の臭いが染み付いていたりしていました。私は、お姉ちゃんはとてかわいそうなんだろうと思うようになっていました。

車イス生活をよぎなくされたお姉ちゃんは、今までの家だと暮らしづらくなったので、新しくバリアフリーの家を建てることになりました。玄関からベランダまですべて段差がなく、ドアも力のないお姉ちゃんでも楽に開くように造られていました。中でもお姉ちゃんの部屋には色々な機械が設置されていました。

「お姉ちゃんの住みやすい家で良かったね」「うん。でもちよつと住みやすすぎるかな」「えっ、どうして？住みやすい方がいいで

ってるでしょ。そう思ってくれるのはうれしいよ。私の事心配してくれてるんだよね」と言つて、ニコツと笑つた。

「でも私はかわいいそうじゃないよ。むしろこんな経験あつてもいいと思うよ。」

「どうしてそう思うの...?」

「こんな時こそプラス思考よ。ほら、足が動かなくてもすごいことをしてる人いっぱいいるじゃない。私もあなるって思つてたら、こんなの何とも思わなくなつたよ」と言いながら、足をべしべしたいたお姉ちゃんに私は、「お姉ちゃん、とても強い人なんだね。」

「違つよ。悪い方を良い方に変えるのが上手なだけよ」とお姉ちゃんはテレながら言つた。私は頭の中がこんがらがつて頭をかかえてしまいました。

「ははっ難しかった？例えばさ、テストで良い点がとれたらこほつびをくれるつていうのをイヤな言い方にすると、顔の前に入さをぶらさげて走る。良い言い方にすると、目標を持つ。」

「ぜんぜん違つーっ。」

「でしょ？言い方を変えただけでやる気があるでしょ。だから私は良い方に考えるようにしてるの。」

「だから足が動かなくても平気なんだ。じゃあかわいいそうって思つのは違つなの?」

「悪い事ではないけどね。」

「そしたら今つて幸せ?」

「そりゃもちろん!」

そつ言つて笑つたお姉ちゃんは本当に幸せそう。いつか私もお姉ちゃんみたいにになりたいと思いました。

私はどんなに悲しいことがあつても、プラス思考で良い方向へ持つていける強さを持つと思ひます。そしてお姉ちゃんのようにこのことを周りの人々にも伝えてあげられたらいいなと思ひています。

「しょっ。」

「そうね。でも、私は自分の足で歩けるようになりたいの。ここは住みやすいけど、私を甘やかしてるよつにも見えない?」と言つてお姉ちゃんは笑いました。

「でも、お医者さんは歩くのは難しいって言つてたじゃん。」

「難しいでしょ?100%歩けませんつて言われてるんじゃないの。まだ希望はあるのよ。紗希ちゃんはプラス思考つて知つてる?」

「えっ...知らないけど...」

「なんでも良い方に考えるつてこと。反対に何でも悪い方に考える事を、マイナス思考つて言つるの。」

「へーっ。でも、それがどつしたの?」

「紗希ちゃんは、私のこと、かわいいそうつて思

春日大野城リサイクルプラザ

リサイクル展示会

春日市と大野城市に居住する人を対象に、
同リサイクルプラザに持ち込まれた自転車や
家具などの再生品を展示し、無料で譲ります。

期間 2月6日(月)~17日(金)(11日(土)を除く)

時間 午前8時30分~午後4時

場所 同リサイクルプラザ(春日公園6-2)

展示品目 自転車 家具



申込方法 展示期間中に、会場にある申込書に必要事項を記入し、持参した結果通知用のハガキ(1品目につき一人1枚、表面に自分の住所・氏名を記入、裏面は無記入・全面白紙)を添えて申し込む
希望者多数の場合は公開で抽選します(2月20日(月)午前9時~)。なお、当選した品物の引き渡しは、平日のみ行います。

申込・問い合わせ先 同リサイクルプラザ

☎(596)7066 FAX(595)4140

市からの
お知らせ

市嘱託職員を募集

地域活動指導員

生涯学習や学校週5日制の対応、青少年アンビシャス運動などを推進するため、地域活動推進の体制づくりの助言や指導を行う指導員を募集します。

対象 社会教育主事の有資格者、または社会教育の指導や活動、生涯学習、地域活動の経験者で、即戦力として活動できる人

採用期間 4月1日~平成19年3月31日(1年間)

勤務日数 週5日(土・日曜日の勤務あり)

勤務時間 午前8時30分~午後5時(午後0時30分~9時などの特殊勤務あり)

報酬 月額17万7,000円程度(有給休暇・社会保険あり、交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 1次 書類審査 2次 面接

応募方法 2月15日(水)(必着)までに、市販の履歴書に必要事項を書いて提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 社会教育課(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎(575)4121 FAX(593)7380

奴国の丘歴史資料館

民俗企画展「はかる」

同資料館は、所蔵する民具の中から、長さや重さなどを「はかる」道具の企画展を行っています。体験コーナーもありますので気軽に来館してください。

入場は無料です。

開催期限 2月26日(日)まで

時間 午前9時~午後5時(入館は4時30分まで)

場所 同資料館特別展示室(岡本3-57)

企画展関連体験教室

道具にまつわる話や使い方を学びながら、曲きし尺がねを使って箱を作ります。

対象 市内に居住する小学3年生以上の人

日時 2月18日(土) 午後2時~4時

場所 同資料館実習室

定員 24人(申込多数の場合抽選)

申込方法 2月15日(水)までに、電話かファックス
直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144 FAX(573)1077

市教育委員会

市立小・中学校入学通知書

この春、市立小・中学校に入学予定の児童・生徒の保護者に、入学通知書を発送しました。

2月2日(木)までに通知書が届かない場合や、入学についての相談がある場合は、すぐに問い合わせてください。

入学式日程

小学校 4月11日(火) 中学校 4月10日(月)

まいるーむ(ことばの教室)

ことばの発達面で不安がある児童を対象に、学校に通いながら指導を受けることができる「まいるーむ(ことばの教室)」を設置しています。

この春小学校に入学予定で、このような不安を抱え、入級を希望する児童の保護者は、申し込んでください。

受付日 2月1日(水)~24日(金)

受付時間 午前9時~午後4時

印鑑(認印可)を持ってきてください。

申込・問い合わせ先 学校教育課

☎(584)1111 FAX(584)1153

市民委員を募集します

春日市溜池保全審議会

市は、溜池保全条例に基づき、溜池やその周辺の緑地保全についての重要事項を審議する審議会を設置しています。

この審議会で、より広く市民の意見を反映していくため、市民委員を募集します。

対象 20歳以上(2月1日現在)の市民

市の附属機関などの委員を除きます。

任期 4月1日~平成22年3月31日(4年間)

年に1~4回程度、会議を行います。

募集人員 4人(書類選考により決定)

応募方法 2月1日(水)~14日(火)(当日消印有効)に、申込書と「春日市における緑地保全(溜池および周辺緑地を含む)について」をテーマに書いた小論文(1,200字程度)を提出する(郵送可)

申込書と募集要領は、都市計画課にあります。

応募・問い合わせ先 都市計画課公園担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584)1111 FAX(584)1143

「子どものアレルギーについて」

アレルギー講演会

住環境などの変化で、アレルギーを持つ子どもが増えています。乳幼児のアレルギーについて正しく理解し、不安や疑問を解消しませんか。

参加は無料で、託児(申込先着20組)も行います。

期日 3月7日(火)

時間 午後1時30分~3時30分(受付 午後1時~)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

講師 小田嶋 博さん(国立病院機構福岡病院医師)

定員 40人(当日先着順)

託児希望者は、2月6日(月)~15日(水)に、電話かファックスで子どもの氏名・年齢を伝えてください。

乳製品や卵類を使わない「おやつ作り教室」

「アレルギー講演会」を受講する人で、乳製品や卵が食べられない乳幼児を持つ保護者が対象です。乳

製品や卵類を使わないおやつの作り方を教えます。

託児(申込先着20組)も行います。

ぜひ参加してください。

期日 3月17日(金)

時間 午後1時30分~3時30分(受付 午後1時~)

場所 いきいきプラザ

持ってくるもの 母子手帳 エプロン 三角巾

参加費 200円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 2月6日(月)~15日(水)に、電話かファックスで氏名、電話番号、託児の有無(託児が必要な場合は子どもの氏名・年齢も)を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 FAX(501)0051

アンケート調査の結果を報告します

JR博多南駅東側地域のまちづくり

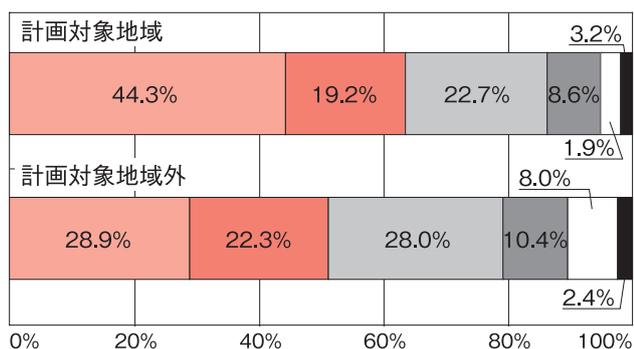
JR博多南駅が開通して以来、本市西部地域の交通の利便性は飛躍的に向上し、通勤・通学をはじめ、市民の重要な交通手段となっています。

しかし、同駅には那珂川町側の出入り口しかないため、地域住民の皆さんから春日市側に東口を開設してほしいとの要望があります。

そこで、より広く市民の皆さんの意向を把握するため、昨年秋に、市西部地域の市民2,000人を対象に、「JR博多南駅東側地域のまちづくりに関するアンケート調査」を行い、それを踏まえて開設の実現性を検討しました。

開設の是非

東口を開設してほしいと答えた人は、計画対象地域(上白水地区)が6割、計画対象地域外(上白水地区を除く駅勢圏)が5割で、開設には賛否両論がありました。



- ぜひ開設してほしい
- できれば開設してほしい
- 事業費を投資して開設する必要はない
- 今のままでよい
- 分からない
- 無回答

開設の実現性

東口を開設するためには、まず、駅舎と東口を結ぶ連絡通路が必要です。通路の形式としては歩道橋方式と地下歩道方式が考えられます。

歩道橋方式は、現在の軌道敷には橋脚を設置するスペースがなく事実上施工は困難です。地下歩道方式であれば施工は可能ですが、約30億円もの費用が必要です。

また、多くの市民に利用してもらえるようにするためには、駅前広場や道路の用地も必要となり、土地区画整理事業を行わなければなりません。さらに莫大な費用が必要となり、市民の皆さんへの負担も大きくなります。

アンケートの調査結果とこれらの実状を踏まえて検討した結果、現時点での東口開設は難しいという結論となりました。

よりよいまちづくりのために

東口開設のアンケートの際に、現在の駅までの交通手段など利用の現状も合わせて質問したところ、利用者の皆さんは「バスの運行本数が少ない」「列車とバスの連絡が悪い」「駐車場が利用しにくい」と感じていることが分かりました。

今後は、バスなどの公共交通や駐輪場などの利便性の向上を図りながら、よりよいまちづくりに努めていきたいと考えています。

調査や検討の結果をまとめた「博多南駅東口開設及び周辺整備に関する構想」の概要版は、都市計画課窓口で閲覧できます。

問い合わせ先 都市計画課

☎(584)1111 FAX(584)1143



TOPICS(1)

住みよいかすがを目指して

男女共同まちづくり フェスタ2005

ふ れあい文化センターで12月18日、「男女共同まちづくりフェスタ」が行われ、188人の人出でにぎわいました。

当日は、市内の小・中学生、高校生から募集した男女平等標語コンクールの表彰式も行い、6人を表彰しました。

また、「ぎゃんときゃどぎゃんすつ」と題し、ほりだし劇団(熊本県大津町)と春日市民による男女共同参画生活劇も上演。笑いあり涙ありの楽しい劇に、訪れた観客は惹きこまれていました。

このほか、カントリーダンス教室や万華鏡づくり教室、女性の会パネル展示、バザー、物産展なども行われ、改めて男女共同参画社会について考える、良い機会となったようです。

男女共同参画生活劇には市民も出演



TOPICS(2)

三松スポーツジム

青少年育成市民会議 に益金寄贈

三 松スポーツジム(松尾智徳会長)が、昨年12月22日、市役所で、春日市青少年育成市民会議(阿野修章会長)に寄付金を寄贈しました。

同ジムは、毎年、チャリティーボクシング大会を開催しており、「少しでも市民の活動の手助けになれば」と、年2回、さまざまな団体に益金寄贈を続けています。寄贈は今回で7回目となりました。

寄付金を受け取った阿野会長は、「子どものための貸し出し備品が少なく、困っていました。自治会や子ども会、PTAなどの要望を聞きながら、皆で話し合っ、備品を購入したいと思えます。有効に活用させていただきます」と、謝意を表しました。

阿野会長(左)に益金を寄贈する松尾会長(右)中央は井上市長



TOPICS(3)

熱戦相次ぐ

スポーツチャンバラ 選手権大会

春 日原小学校体育館で、1月15日、「春日市スポーツチャンバラ選手権大会2006」が行われました。

「エアソフト剣」と呼ばれる、空気の入った柔らかい剣状の物を使って戦うこの「スポーツチャンバラ」。8種類の得物(武器のこと)の中から好きな物を選んで戦う「異種競技」など、誰でも安全・公平に、そして自由に楽しむことができるスポーツです。世界で30万人を超える人々が楽しんでおり、世界選手権も開催され、国体の公開競技にもなっています。

9回目となる今大会には、九州各県の幼児から60歳代まで、約120人が参加。気合の入った掛け声を館内に響かせ、熱戦を繰り広げました。

素早い身のこなしに、会場からは歓声が



情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎584-1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

HEALTH
健康

福岡徳洲会病院 健康教室

日時・テーマ

2月3日(金) オーダーメイド医療について

2月17日(金) 花粉症について

2月24日(金) 塩分を控えるポイント

時間

午後2時30分～3時30分

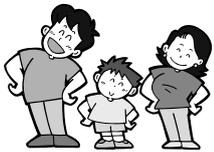
場所 同病院センター6階講堂

(須玖北4・5)

問い合わせ先 同病院健康管理センター

☎(573)6622

FAX(572)0633



CHILD CARE 子育て

「赤ちゃんの歯の手入れ」 歯みがき教室

1歳未満の子どもとその保護者を対象に、歯科衛生士が正しい歯磨きの方法を教えます。

参加は無料です。

日時 2月15日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

持ってくるもの 母子健康手帳

子ども用歯ブラシ(持って

きている人のみ)

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

利用してください すくすく育児相談

保健師や栄養士、保育士が、離乳食や育児、予防接種などの相談に応じます。身長・体重などの計測もできます。

気軽に利用してください。

日時 2月14日(火)

午前10時～11時30分

場所 子育てステーションばらばら(春日1-38)

母子健康手帳を持ってきてください。

WELFARE 福祉

「ひだまりの会」 介護を考える交流会

春日市介護を考える家族の会「ひだまりの会」は、「家族の姿が見える施設と介護者のあり方」をテーマに、介護をする家族とそれを支援する施設との交流会を行います。

参加は無料です。

日時 2月16日(木)

午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター大会議室(受付 午後0時30分～)

問い合わせ先 同会 中嶋洋子

☎(581)1378 FAX兼用



さすがボランティアセンター ボランティア交流会inかすが

ボランティア活動をしている人や関心がある人を対象に、講演やワークショップを行います。

日時 2月4日(土)

午前10時～午後3時

場所 社会福祉センター2階大会議室(昇町3-101)

参加費 500円(昼食代)

定員 70人(当日先着順)

問い合わせ先 同センター

☎(501)1136

FAX(581)7258

傍聴しませんか 市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画検討協議会

市は、「高齢者保健福祉計画」・「介護保険事業計画」の見直しに必要な調査や研究、検討を行う検討協議会を設置し、第3期介護保険事業計画を策定するための協議を行っています。

この協議を傍聴しませんか。

日時 2月16日(木)

午後7時～9時

場所 市役所大会議室

定員 20人程度(申込先着順)

申込方法 2月15日(水)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 介護保険課
☎(584)1111

FAX(584)3090

春日市母子寡婦福祉会 日帰りバスハイクいちご狩り

母子家庭の親子が対象の日帰りバスハイクです。八女市でいちご狩りをします。

楽しい休日をご過ごしませんか。

日時 2月26日(日)

時間 午前9時～午後5時(予定)

集合場所 市役所正面玄関前

参加費

大人1,000円

中学生500円

小学生以下無料

定員 40人

申込多数の場合は、初めて参加する人を優先して抽選します。

申込方法 2月20日(月)までに、電話かファックスで参加者全員の氏名、年齢、電話番号を伝える

チャイルドシートが必要な場合は早めに連絡してください。

申込・問い合わせ先 同会

☎(596)9925 FAX兼用



**ボランティア始めませんか
託児ボランティア講習会**

市は、健診や教室などの際に、1人でも多くの方が参加できるように、「託児サービス」を行っています。このサービスを担うボランティアを登録するための講習会を行います。

受講後は、託児ボランティアとして活動してもらいます。

日時 3月13日(月)

午後1時30分～3時

(受付 午後1時15分～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

申込方法 2月6日(月)～28日(火)に、電話で住所、氏名、電話番号を伝える

番号を伝える

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051



**LECTURE & CHAIR
講演・講座**

**安心サポートネット
成年後見人等育成研修**

NPO法人高齢者・障害者安心サポートネットは、25歳以上の人を対象に、成年後見人育成のための研修を行います。

日時(計7回)・場所

2月19日(日)・25日(土)

午前9時～午後5時

アクロス福岡セミナー室(福岡市中央区天神1-1-1)

3月9日(木)

午後1時～3時

福岡国際ホール(福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞会館16階)

3月11日(土)・25日(土)・4月8日(土)・22日(土)

午前9時～午後5時

あいあいセンター大研修室(福岡市中央区長浜1-2-8)

3月9日は、「ボランティア・NPOと成年後見制度」と題して特別講演を行います。この講演のみを聴講したい人は、申し込みの必要はありません(無料)。

受講料 1万円(教材費を含む)

定員 60人(申込先着順)

申込方法 2月15日(水)までに、申込書を提出する

63(737)2345

63(737)0500

初心者や親子の参加も大歓迎
やきもの作り教室

手びねりで、茶わんや湯飲みなどを作ってみませんか。

作った作品は、窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 3月11日(土)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500gあたり200円

定員 各15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 2月11日(土)～24日(金)に、電話かファックス、または直接窓口で住所、氏名、電話番号、年齢(小学生以下のみ)、希望時間(か)を伝

申込書は電話で請求してください。

申込書請求・問い合わせ先 同

ネット福岡本部

☎(737)2345

☎(737)0500

える

小学生以下は保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 双国の丘歴史資料館(岡本3-57)

☎(501)1144

☎(573)1077

**コミュニティビジネス
起業家講座**

地域の人々が地域の労働力や資源などを活用して行う小規模ビジネス(コミュニティビジネス)。このビジネスを始めたい人や、NPOやボランティア活動を行っている人など、今後ビジネスを考えている人などを対象に、地域課題の発見や事業計画の作り方などの講座を行います。

参加は無料です。

日時 2月18日(土)・19日(日)計2日

午前9時30分～午後4時30分

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 電話かファックス、Eメールで住所、氏名、電話番号を伝える(電話は平日午前10時～午後4時のみ)

申込・問い合わせ先 えふネット

福岡サテライト箱崎

☎(631)5966 (FAX兼用)

☎(631)5966 (FAX兼用)

n.tadehara@fnet-fukuoka.com



はらだしゅんすけ
原田峻介ちゃん(日の出町)
平成17年2月8日生



いしばしせな
石橋世那ちゃん(大和町)
平成17年2月4日生



ほしまなみ
帆土菜奈美ちゃん(須玖北)
平成17年2月3日生



さとうゆき
佐藤悠樹ちゃん(小倉)
平成17年2月4日生



「ウメ」花後のせん定」
緑化講習会

(財)福岡県水源の森基金が行う講習会です。県内に居住・通勤する人が対象です。

参加は無料です。

日時 2月25日(土)・26日(日)計2日

午前9時30分～正午

場所 福岡県緑化センター(久留米市田主丸町益生田11

25)

定員 各10人程度(申込先着順)

申込方法 2月7日(火)～10日(金)の

午前9時～午後4時に、電話で申し込む

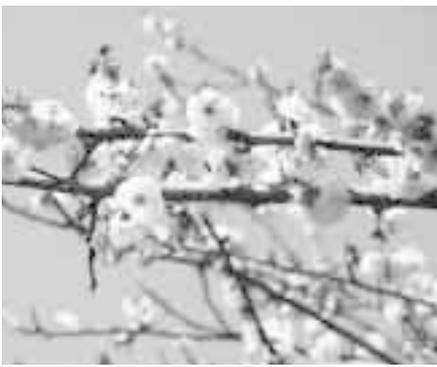
当日は、筆記用具とせん定ばさみ、軍手、雨具を持ってくる

申込・問い合わせ先 福岡県緑化

センター 緑化講習会受付係

☎0943(72)1193

FAX0943(72)1558



受講生募集
中央公民館教養講座

成人対象の無料公開講座です。託児や手話通訳、要約筆記も行います。

日時 2月22日(水)

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センターサン

ホール(大谷6-24)

演題 「暮らしの中の人権と差別意識」

講師 池田智鏡さん(天台宗日陽

山毘沙門天・普光寺住職)

託児(200円・先着10人)を

希望する人は、2月15日(水)まで

に電話かファックスで申し込んでください。

申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

FAX(593)7380



「レインボー」
ボランティア募集

知的障害者と一緒に水泳を楽しむボランティアグループ「レインボー」は、ボランティアを募集しています。

水泳の得意な人、不得意な人、学生、社会人、高齢者など、どんな人でも構いません。一緒に活動しま

せんか。
活動日・場所



毎月第1・2・3木曜日、第2・3・4金曜日

クロイバープラザ(原町3-1-7)

毎月第2・3・4土曜日

市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

時間 午後7時～8時30分

詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 レインボー

☎(524)1733

FAX(524)1744



(社)福岡県宅建物取引業協会
宅地建物に関する無料相談

不動産に関するトラブルや相続、税金などの相談に、弁護士や税理士、不動産相談員が応じます。

相談は無料で、申し込みも不要です。
日時 2月13日(月)

午前10時～4時
(受付 午後3時まで)

場所 大野城まどかびあ(大野城

市曙町2-3-1)

問い合わせ先 同協会筑紫支部

☎(923)8948

FAX(923)8966

春日市人権擁護委員
白水さんに委嘱

1月1日付けで、白水房子さんが人権擁護委員に委嘱されました。齊野智恵子さんの退任(任期満了)に伴うもので、任期は3年です。

人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、地域住民の人権を守るために活動しています。市内では7人の委員が、いじめや体罰、家庭問題などの相談にも無料で応じていますので、気軽に相談してください。

問い合わせ先 人権女性政策課

☎(584)1111

FAX(584)1153



白水房子(春日2丁目)
☎(591)8854(兼用)

4月生まれの
赤ちゃん募集中

写真は、赤ちゃんの顔が大きく写っているもので、裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、情報公開広報担当まで郵送してください。対象年齢は3歳までで、3月1日(水)までの到着分の中から抽選で決定します。



よしかわこうき
吉川光紀ちゃん(昇町)
平成17年2月14日生



さとうみきき
佐藤弥早ちゃん(日の出町)
平成16年2月26日生



やまつしんのすけ
山津新之助ちゃん(春日)
平成15年2月3日生



ちぢわはるか
千々和春香ちゃん(春日公園)
平成16年2月21日生

OTHER
その他

新規入園の募集は行いません
市民農園

市は、健康増進や農業への理解を深めるため、市民を対象に農園のあつせんを行っています。

しかし、農園の一部を閉園するため、平成18年度の新規入園者の募集は行いません。

今後、入園者の転出などで農園に空きが出た場合は、市報などでお知らせします。

問い合わせ先 地域づくり課 農政担当

☎(584)1111
☎(584)1153

春日市商工会抽選券フェア
当選番号を発表

春日市商工会が行った抽選券フェアの当選番号が発表されました。



当選番号

- 1等(10万円)
- 141233、241233、341233、441233
- 2等(5万円)
- 109828、1255137、209828、2255137、309828、3255137、409828、4255137
- 3等(1万円) 下4ケタ
- 1281、7024
- 4等(5000円) 下4ケタ
- 2516、6267、8607
- 5等(2000円) 下4ケタ
- 0203、1386、4760、5968、9679
- 6等(1000円) 下3ケタ
- 835、938
- 引換期限 2月28日(火)まで(土・日 曜日、祝日を除く、午前9時～午後4時)
- 引換場所 同商工会 伯玄町2-24
- 3～6等は協賛店でも引き換えできます。

問い合わせ先 同商工会
☎(581)1407
☎(575)0702

ご協力ください
博多南線利用者アンケート調査

福岡市・春日市・大野城市・那珂川町で構成する博多南線交通対策協議会は、JR博多南線を利用しての人を対象に、アンケート調査



これは、利便性向上を図るために、利用の実態や意向を調査するものです。

2月21日(火)に、調査員が車でアンケート用紙を配布しますので、ぜひご協力ください。

問い合わせ先 都市計画課

☎(584)1111
☎(584)1143

地上デジタル放送の切替工事
悪徳商法に注意

「地上デジタル放送受信のためのアンテナ工事費が、期限内に申し込めば割安になる」として、銀行口座への費用振込を案内する偽チラシが、配布されています。

総務省やNHKが関与していると思わせる内容ですが、工事費用をだまし取ろうとする悪質なものです。慌ててお金を振り込んだり、チラシに書いてある問い合わせ先に電話したりしてはいけません。市役所の相談窓口や家族、信用で

やよいの
国に乗って

今回と次号は、運行開始以来3年間の利用実態データをお知らせします。

平均利用者数

- 月別ランキング
- 1位 7月
 - 2位 8月
 - 3位 6月

梅雨時期や夏休み期間の利用が多いようです。ちなみに、利用者数が少ないのは、1月、12月、5月の順。外出が少ない寒い時期や、大型連休の利用が少ないことが分かります。

曜日別ランキング

- 1位 金曜日(781人/日)
- 2位 火曜日(757人/日)
- 3位 水曜日(738人/日)

やはり、平日の利用が多いようです。ちなみに、利用が少ないのは、日曜日と月曜日。病院やふれあい文化センターなどが休みの日の利用が少ないことが分かります。

■月別平均利用者数(平成14年～17年)



問い合わせ先 都市計画課 ☎(591)8854 FAX(584)1143



きる人に相談しましょう。

春日市消費生活相談窓口

相談日 月・水・金曜日
時間 午前10時～午後3時
場所 市役所2階市民相談室
アナログ放送は平成23年まで
アナログ放送であれば、平成23年7月までは、現在の受信機で、そのまま受信することができます。一部地域では、アンテナ

の向きやテレビの受信周波数の変更が必要になりますが、この場合は、国が指定した業者が事前に郵便で通知し、申し込みを受け付けた後、無料で工事します。

問い合わせ先 地域づくり課 農政担当

☎(584)1111
FAX(584)1145

～リサイクル推進と処理費用負担の公平化を目指して～
4月から家庭ゴミ処理費用の有料化

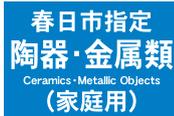
デザインと価格を変更

家庭ゴミ処理費用有料化に伴い、ゴミ袋のデザインを一新します。

現在の指定袋は、原則として3月末日までしか使えませんので注意してください(一部例外あり。市報1月15日号5ページを参照)

事業系ゴミについても、処理手数料を改定し、ゴミ袋のデザインを一新します。

家庭用ゴミ袋新デザイン(マーク部分)



家庭用ゴミ袋新料金(税込み)

袋の種類	大(45ℓ)	中(30ℓ)	小(15ℓ)
燃えるゴミ(10枚)	450円	300円	150円
陶器・金属(5枚)		150円	
びん・カン(5枚)		75円	
ペットボトル・白色トレイ(5枚)		75円	

事業用ゴミ袋新料金(税込み)

袋の種類	特大(75ℓ)	大(45ℓ)
燃えるゴミ(10枚)	1,400円	900円
不燃物(10枚)		900円
ペットボトル・白色トレイ(10枚)		900円

問い合わせ先 環境対策課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

**(財)交通遺児育成基金
交通遺児育成給付金**

自動車事故で親を亡くした交通遺児のための基金です。

損害賠償などの中から拠出金を払い込んで基金に加入すると、この資金に国や民間からの援助金を加えて、信託銀行などで安全・確実に運用し、3か月ごとに給付金を支給します。

ぜひ利用してください。

対象 事故で親を亡くした、11歳未満の子ども

給付期間 加入月の翌月～19歳に

達した月

拠出金払込額は、加入年齢によって異なります。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同基金

☎0120(16)36111

☎03(5212)4511

FAX03(5212)4512

URL http://www.kotsuji.or.jp

✉ info@kotsuji.or.jp

**市民の国際交流を応援
春日市国際交流事業補助制度**

5人以上の市民で国際交流活動を行っているグループを対象に、

活動経費の一部を補助します。

4月～6月に事業を予定している補助を希望する団体は、2月中旬に申請してください。

なお、7月以降に行う事業についても、随時、相談や申請を受け付けていますので、問い合わせください。

対象事業 文化・スポーツを通じて国際交流活動 国際交流ボランティア活動

補助金額 活動経費の1/3～1/2

を補助(上限30万円)

問い合わせ先 地域づくり課 ☎(584)1111 FAX(584)1153

**変わりました
産業別最低賃金**

県内の産業別最低賃金が改正されました。

業種	改正金額(時給)
製鉄業 製鋼・製鋼圧延業 鋼材製造業	762円
電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 電子部品・デバイス製造業	738円
輸送用機械器具製造業	754円
百貨店 総合スーパー(従業員50人以上)	713円
自動車(新車)小売業	753円
各種商品小売業(従業員50人未満)	710円(改正なし)

これらに該当しない業種は、平成17年10月1日に改正された県最低賃金(時間額648円)が適用されます。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課

☎(411)4578 FAX(411)2633

**一部補助が廃止
NHK受信料補助制度**

航空機騒音対策として、テレビ受信障害が発生している区域の市民に対し、NHK受信料の1/2または1/4を補助しています。

この制度の変更により、4月から補助が廃止になります。

補助廃止区域 大和町(1～4丁目) 宝町 光町 原町 春日公園(1～6丁目) 春日公園(1～6丁目) 平田台(1丁目の一部) 千歳町

補助の区域 春日原東町、春日原北町、春日原南町、春日公園7・8丁目(は、これまでどおり補助を行います)。

問い合わせ先 国土交通省大阪航空局福岡空港事務所 ☎(621)3103 FAX(621)3063

テレビの受信障害がある場合は、対策アンテナを設置できる場合があります。(財)空港環境整備協会福岡事務所 ☎(611)1500 FAX(611)6560)に問い合わせてください。

**お詫びして訂正します
弥生の里児童画大賞展**

市報かすがが1月15日号で発表した「児童画大賞展受賞作品」の春日市長賞受賞者の氏名に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 野上夏季さん

正 野上夏希さん
問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 FAX(593)7380



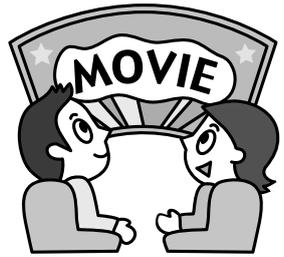
児童センター

大画面で映画を楽しもう!

児童センターの映画会に遊びに来ませんか。今年は子どもから大人まで楽しめる人気アニメ「Mr.インクレディブル」を上映します。

みんなで一緒に感動を味わいましょう。

この映画会は、「こども映画祭」として児童健全推進財団が毎年行っているものです。



2月 行事予定表	すく 須玖児童センター ☎(573)2431 FAX(584)7739 須玖南2-12㊦(すくすくプラザ内)	ひかりまち 光町児童センター ☎(501)7014 FAX兼用) 光町2-180-4	けかつ 毛勝児童センター ☎(581)6614 FAX兼用) 大土居1-38
2日(木)		豆まき(幼児向け・怖い鬼) 午前11時~11時30分 2日か3日のいずれかのみ	
3日(金)		豆まき(幼児向け・やさしい鬼) 午前11時~11時30分 2日か3日のいずれかのみ	ニコニコ福豆ひろい 午前11時~正午
4日(土)	おまたせ!トランポリン 午前10時30分~11時30分	たのも~!道場やぶり 午後2時~3時 豆まき 午後4時~5時	パットでゴルフ 午前10時30分~11時30分 今日のおはなしなーに?福豆ひろい) 午後2時~3時
5日(日)			ブラバンをつくろう 午前10時30分~正午 午後2時30分~4時、20円
8日(水)		すくすく育児相談 午前10時~11時30分 おもちゃ図書館 午前10時~正午	
9日(木)			親子サロン 午前11時~11時40分
10日(金)	屋上であそぼ 午後4時~5時		
12日(日)	クッキングの時間(バレンタインチョコ) 午前10時~正午、10人、200円 ㊦	バレンタインのチョコ作り 午前10時~正午、小学1~3年生 午後2時~4時、小学4~6年生 各10人、200円 ㊦	かんたんクッキング (バレンタインチョコ作り) 午前10時30分~12時30分、12人、150円 ㊦ 毛勝ドッチボール大会 午後2時~3時
15日(水)	たのも~!道場やぶり 午後4時~5時 5歳以上		
18日(土)		オーレ!オーレ!ミサンガ作り! 午前10時~正午、小学1~3年生5人、小学4~6年生5人、50円 ㊦	めざせオリンピック 午後2時~3時
19日(日)	屋上であそぼ 午前10時~正午	三館合同ドッチボール大会 午後1時30分~4時、小学4~6年生、各館10人、場所:大谷小学校体育館 ㊦(17日まで)	
22日(水)	おまたせ!トランポリン 午後3時30分~3時30分	ママの"ホッ"とタイム (フラワーアレンジメント) 午前10時~正午、15人、1,500円 ㊦(12日まで) 託児あり(1人500円)	
23日(木)	ママの"ホッ"とタイム(トールペイント) 午前10時~正午、10人、500円 ㊦ 託児あり(1人500円、16日までに申込)		
25日(土)	すぐ映画上映会(Mr.インクレディブル) 午前10時30分~午後0時30分	ポップコーン祭り 午後2時~2時30分 50円、50人程度 映画会(Mr.インクレディブル) 午後3時~5時	あそびの出前児童センター 午前10時~正午、場所:春日西小学校フレンドホール こどもエコクラブ(バードウォッチング) 午前10時~午後3時、15人(親子可)、100円 ㊦ ステンシルでかわいいピン作り 午後2時~3時30分、4歳以上、12人、120円 ㊦
26日(日)	まが玉でアクセサリー~! 奴国の丘で歴史体験 午後2時~4時、10人、100円 ㊦ 幼児は保護者同伴		映画会(Mr.インクレディブル) 午後3時~5時
親子向け 「遊びの広場」	ヨチヨチひ・ろ・ば(0~1歳児向け) ニコニコひ・ろ・ば(2~3歳児向け) ルンルンひ・ろ・ば(2~3歳児向け)	須玖:8日、光町:24日、毛勝:1日・17日 須玖:9日・22日、光町:23日、毛勝:15日 須玖:24日(日の出町公民館)毛勝:16日(上白水公民館)	午前11時~11時40分
伝言版	<p>〇〇している行事は、幼児も参加出来ます。保護者同伴で遊びに来てください。 表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。 ㊦は申し込みが必要な行事です。2月1日(水)午後5時以降に申し込んでください。(電話可・小学生以上は本人が申込) なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の人は参加できない場合があります。 天候により、中止または内容を変更することがあります。問い合わせてください。</p>		
開館時間	午前10時~午後5時	休館日	6日、11日、13日、20日、21日、27日

青年海外協力隊として ザンビア共和国へ



澁谷

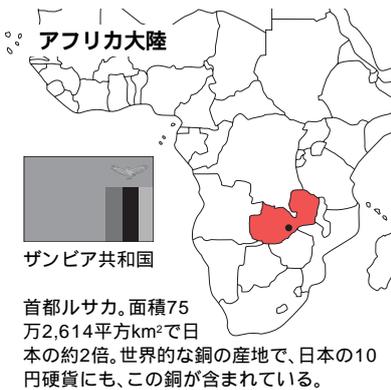
渚さん

渚さんが、アフリカのザンビア共和国で、中学2・3年生の理科の教師として活躍しています。
澁谷さんは、もともと高校の数学の教師でしたが、1年で退職。将来、国際協力の分野で、数学教育に関する教育専門家になりたい」という夢のため、現在、大学院

20〜39歳の青年が、自分の能力や経験を活かし、開発途上国などの人づくりや国づくりに協力する「青年海外協力隊」の一員として、春日市出身の澁谷

の国際協力研究科に在籍し、教育学の研究を続けています。大学院では、イギリスへの留学も果たし、そこで改めて教育制度を学び、教育現場を見学したことで、現場で経験を積み、アフリカの人々から多くのことを学びたい」と、今回、参加を決意しました。ザンビアに渡ったのは昨年11月28日で、赴任先は首都から200km離れたマザプカ町のマザプカ小中学校。国を挙げて基礎教育に力を入れていますが、家事をしなければならぬ、学校が遠い、学費が払えないなどの理由で、学校に通えない子どもや留年する子どもも多いといえます。赴任先でも、理科の指導者がおらず、数学は教頭が兼務で指導するなど、十分な授業ができていません。しかし、課題はたくさんありますが、無理をせず、やれることを頑張りたい」と、澁谷さんは自然体で臨むようです。とは言い、教員としての経験や、大学・大学院での知識を生かして、専門性を高めたり、教材作りを行ったりと、教員向けのワークショップも開きたい」と、意欲を感じさせます。さらに、日本の教育方法が正しいとも限りません。現地の指導方

法の良い所や学ぶべき点はしっかりと学びたい」と、経験の習得も怠りません。



そんな澁谷さんの趣味はダンス。特に、アフリカのダンスは5年間も習っています。現地では2年間活動できるので、子どもたちと一緒に、ダンスができればいいですね。ザンビアの伝統的ダンスも学びたい」と、文化交流の面でも楽しみにしています。「何より、子どもたちに数学を好きになってもらえれば、少しでも、ザンビア国に貢献できれば」と、熱く抱負を語ってくれました。

◆ 中年の挑戦

若いころは、職場で一番やせていると言われていた私。年とともに体重が増え続け、50歳をかなり過ぎた今では、お恥ずかしい体形になってしまいました。それとともに、腰痛は慢性化し、血圧も度々要注意ラインを超えるように。これまでジョギングや水泳、登山など、いろいろと挑戦してきましたが、すべて三井坊主。長続きしませんでした。そこで一念発起。室内で気軽にできるものならば」と、週2回、エアロバイクと腹筋運動を始めました。始めて1年。今回は意外と長続きしています。すると、きつかったズボンのウエストがゆるゆるに。膨らみ続けていたウエストがこんなに細くなるなんて、初めての体験です。生活習慣病を予防し、来るべき老後を明るく健やかに送るために、三井坊主を恐れずに自分に合ったスポーツに挑戦し続けたいと思います。



新年に身も心も引き締めて

消防出初式

春日市と大野城市、那珂川町の各消防団と春日・大野城・那珂川消防本部合同の消防出初式が、1月8日、春日野中学校グラウンドで行われました。

式典には、消防団・消防署員ら約500人が参加。2市1町の首長が見守る中、西部航空音楽隊の演奏に合わせて、堂々の入場行進を行いました。その後、ポンプ操法の展示訓練や消防活動に功績のあった消防関係者の表彰などが行われました。

また、あさかわひではる浅川英治消防長は、「昨年の管内の火災発生件数は消防本部発足以来最悪の117件。その4割が放火または疑いによるものです。地域住民の安全確保のため、地域と消防、警察が協力して、全力で取り組むことが大切」と訓示。消防団員らは、真剣な面持ちで聞きながら、改めて、気を引き締めていました。



大人への第1歩

春日市成人式

ふれあい文化センターで、1月9日、新成人の門出を祝う「成人式」が行われ、今年成人を迎えた約900人が出席しました。

式典では、新成人代表のひろすえまさし廣末将士さんが、「成人になったという『実感』を胸に、一人の自立した人間として自分に自信が持てるよう、また社会に貢献できるよう、仲間を大切にこれからも努力していきたい」と成人を迎えるの決意を述べました。

式典後のアトラクションは、新成人などで構成する実行委員が企画。恩師のビデオレターの上映やかすがよきこいYOSAKOI隊によるYOSAKOI、抽選会などが催されました。

新成人は、あでやかな衣装を身にまとい、大人への第1歩を実感した様子。また、久しぶりの旧友との再会に、笑顔があふれていました。



市の人口	12/31 現在
総人口	109,992人 (前月比 -66)
女 56,178人	男 53,814人
世帯数	43,228世帯
転入 437人	出生 90人
転出 449人	死亡 51人

表紙の写真

1月9日、ふれあい文化センターで行われた成人式。久しぶりに再会した同級生たちとの記念撮影に、大忙し!

元気を
ぱちり!!



1月14日 婿押し祭り (子どもの樽取り)

モデルさんには、この写真を差し上げます。連絡してください。